

Form 5

平成 22 年 6 月 25 日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 静岡県立磐田南高等学校 ・ 山村 京子

2. 参加研究者: Dr. Brian Moore

3. 実施日時: 平成 22 年 6 月 23 日 (水) 13 :00 ~ 14 : 00

4. 参加生徒: 2 年生 38 人、 1 年生 0 人、 3 年生 0 人 (合計 38人)
備考: (例:理数科の生徒) 2年理数科生徒

5. 講演題目: (英文) Robotics: Today & tomorrow

(和文) ロボット工学の現状と未来

6. 講演概要: カナダの紹介(自然や人々の生活、産業やウィンタースポーツなど)
ロボット工学は、数学や物理学、コンピューターサイエンスや生物学、神経生理学の諸分野にまたがる学問である。現状のロボットは動画で紹介するようなアシモや BigDog, Justin などが最先端をいくものである。私の専門とするロボットは物を掴み操作するロボットである。人間の手指の動きを、少しずつコンピュータに入力しロボットに、より複雑な動きを覚えさせていく仕事をしている。人間にできることでロボットにできないのは柔軟性のある動きであり、限りなくヒトに近づけるのが将来のロボット工学の目指すものである。

7. 使用言語: 英語

8. 講演形式:

(1) 講演時間 50 分 質疑応答時間 10 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
JSPS 米原 遊 様

協力者 職・氏名

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金

10. その他特筆すべき事項: